

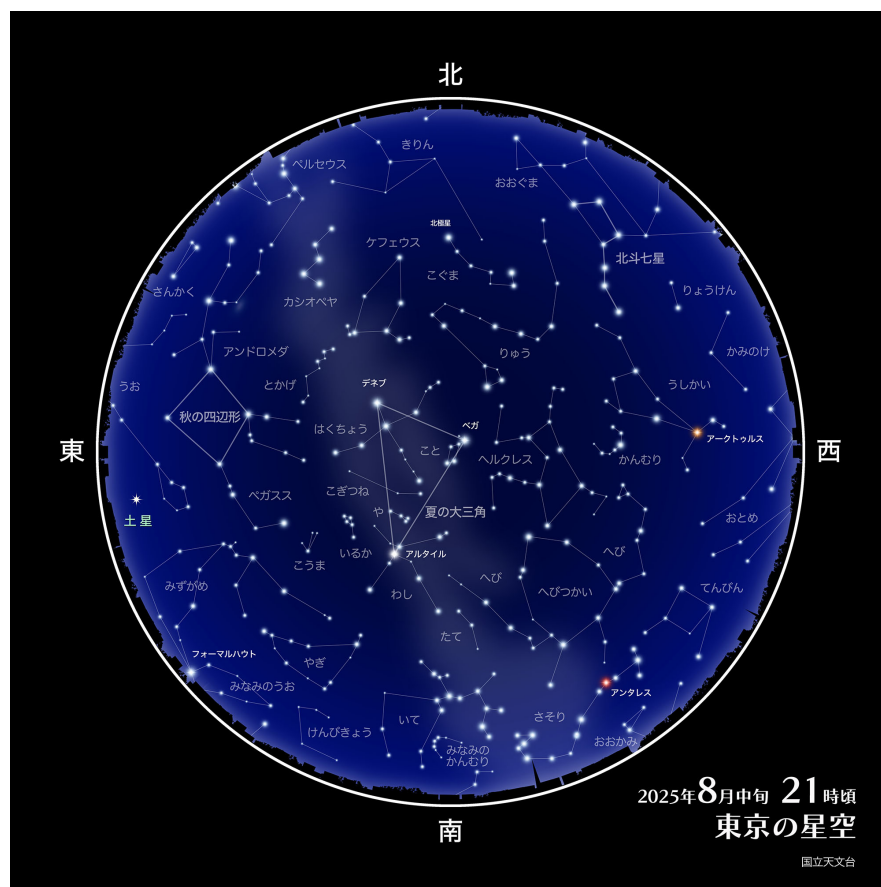
有田川町天文ニュース（8・9月号）

有田川町天文クラブ・有田川町教育委員会社会教育課

★ ペルセウス座流星群！

8月12日から13日頃は、ペルセウス座流星群がもっとも多く見られる時期です。冬のふたご座流星群と共に有名なペルセウス座流星群、明るくて速いスピードで流れるのが特徴です。

今年は月明かりがあって見えにくい条件ですが、明るい流れ星が多い流星群なので少ない数でも見ることができます。8月9日の夜は金屋中学校で「夏の星空観望会」があります。ぜひお越しください。



★ 流星群とは、何かな？

流星（流れ星）は、宇宙にた้าย米粒ぐらゐの大ききの砂のようなものが地球に落ちてくるときに、空気とのまさつで高い温度になって光り輝く現象です。この砂粒のようなものは、彗星（ほうき星）の尾がまき散らした宇宙のチリです。

彗星とチリは同じような向きや速さで宇宙を進んでいるので、地球と出会うときに決まった時期や決まった方向から地球に飛び込んでくるのが流星群です。

★ 9月8日未明に皆既月食！

今年2回目の皆既月食が9月8日の夜中から夜明け前にかけて見られます。

1時27分頃から欠けはじめて、2時31分から3時53分までの間に皆既食になります。4時56分に食が終わってもとの丸い月にもどります。

皆既食の間は、月の色が赤黒い不気味な色に変わりますから、夜中にもし起きることができたら観察してみましよう。

★ 惑星の見え方

金星・・・かに座付近にあり、夜明け前の東の空でとても明るく輝いています。

火星・・・おとめ座付近の西の空にあり、夕方はいやくに沈んでしまいます。観望はまた来年です。

木星・・・ふたご座付近で、夜明け前の東の空、金星の少し上で明るく輝いています。

土星・・・うお座付近にあり、夜半に東の空からのぼってきます。秋になると観望の好機です。